

青 森 県

青 森 県 退 職 校 長 会

結成 昭和 48 年 5 月 23 日

《 あゆみ 》

- ・昭和48年設立総会、会員数39名。 ・昭和49年全国連合退職校長会に加入。
- ・昭和52年東北地区退職校長会協議会を初開催、以降東北6県持ち回りで協議会を開催。
- ・昭和61年、県内6支部となり、現在の組織構成となった。
- ・平成14年度末、会員数が最大の1,594名となる。平成15年創立30周年記念事業を実施。
- ・令和2年度、新型コロナウイルス感染症の拡大を迎え、以降2年間、東北地区協議会開催見合わせ、県内の総会並びに諸会合も開催に制限がかかることとなった。この期間、会員数は16%減少し、会計規模を縮小させた。
- ・令和5年度、本会設立50周年を迎え、「創立50周年記念式典」（限定した出席者による開催）と、「創立50周年記念誌『五十年の歩み』」の発刊により記念事業を行った。



- ・令和6年度、県本部のスタッフと、財政状況の現状と見込みをもとに、「令和6年度以降の青森県退職校長会の運営について」として、今後の会の存続について、県内会員の意見を募り、検討を重ねた。令和6年度会員数約860名。会費納入者は500人台となる。

《 事業・活動 》

- ・県内6支部の代表理事と県本部による会議を中心に、支部活動への支援と交流を主な事業として進めてきた。年2回の県会報の発行、全連退会報・年間紀要などの配付、東北地区退職校長会協議会の開催、参加を行った。
- ・「あおり教育の日」の推進
平成14年、青森県退職校長会が中心になり、「あおり教育の日」推進協議会を結成した。平成15年から県内6地区での推進大会開催を支援し、令和8年度東青地区での開催までの推進計画をもって進めてきた。令和9年度以降の事業計画を検討している。

《 組 織 》

